

【CL名】木下さん 【解答者】ヤマチャン 【作成日】2023年11月3日 【作成時間】49分

設問

【問い1】今ならどのような質問ができるか。

- 1) 冒頭で「子供のことが気になる」と仰っていましたが、どのようなことが気になりますか?
- 2) 冒頭で「一人で抱えていた」と仰っていましたが、それはどのようなか教えて頂けませんか?
- 3) 「旅行に非日常が味わえる」と仰っていましたが、非日常を味わいたく思われるのはなぜですか?
- 4) 「職場の仲の良い人には言おうと思っている」とのことでしたが、それはどうしてそう思われますか?
- 5) コールセンター勤務から現在の旅行代理店に転職したときのお話し伺ってもよろしいですか?
- 6) 今回の転職について、旦那様と詳しくお話しできていないという点は、改めてどうしてなんでしょうか?

【問い2】良かった点と悪かった点(各2行)

事例IのCC18 (相応しい・相応しくない)

理由: 前職のコールセンター勤務はしんどかったという過去のポイント、現職は自身の経験を活かして楽しく働いているから辞めたくないという点が本音であるという発言を聞き出すことができた点。

事例IIのCC19 (相応しい・相応しくない)

理由: 来訪目的でお話し頂いた「子供のことが気になる」「一人で抱えている」という発言に焦点を当てることができ、重複した質問をくり返し行わない、面談が深まってきた点。

【問い3】クライアントの主訴

冒頭では、夫から転職の話がありついてはいいと言われたが、今の仕事は辞めたかと思っ
ているし、子供のことも気にならていると一人で抱えていたとのことだ。お話しを伺うと、現在の仕事は、
働きたいと思っていた旅行業界であり、旅行好きに自身の経験を活かして楽しく働いているから、辞めたく
ない。家事も忙しくない夫は専任を想像できず、不安に思っているだろうからついてはいいと
強く言われたとのことだ。旦那様とのコミュニケーション不足が現時点での主訴と考える。

【問い4】今後の展開(どのように進めるか)

引き続き、現在の仕事に対する思いや価値観に焦点を当て、お話しを伺うことができな
かた、気になっているお点のこと、一人で抱えていたという点について質問することで信頼関係
の構築に努める。それによって、相談者の同意が得られれば、仕事に対する現在の思いを
旦那様に伝えることを促し、転職についてしっかりコミュニケーションを取ることを提案してい
る。前述の質問によって相談者の自己理解を促進させることで、コミュニケーションが取りやす
くなる。以上のことから、相談者にとって最良の意思決定ができるように支援していく。